

# 県内業界から見る【中小企業の省力化・省人化】について

石川県中小企業団体中央会

## ＜調査対象＞

◎調査期間：令和7年10月下旬～令和7年11月上旬

◎調査対象：当会情報連絡員（業界組合）58団体

回答51団体

・製造業：31団体中27団体

・非製造業：27団体中24団体

## ＜結果のポイント＞

### 中小企業の省力化・省人化について

人手不足や人件費の上昇が続く中、中小企業では業務の見直しやデジタル化など、省力化・省人化の取り組みが重要になっている。こうした中で、県内の事業者の省力化・省人化の実施状況について業界組合に聞いてみたところ次のとおりであった。

問1の「現在の人手不足の状況」について、全業種では、「深刻な人手不足である」が11.8%、「やや人手不足である」が76.4%であった。業種別でみると、製造業は「深刻な人手不足である」が11.1%で「やや人手不足である」が77.8%であり、非製造業は「深刻な人手不足である」が12.5%で「やや人手不足である」が75.0%であった。

業種を問わず人手不足が続いており、人材確保がいかに難しいか、ということがわかる結果となった。

問2の「省力化・省人化の取り組み状況」については、全業種で「現在、検討している」が37.3%、次いで「すでに取り組んでいる」が35.3%、「特に予定はない」が25.5%であった。製造業と非製造業ともに人手不足に対応するため、省力化・省人化について何かしら導入並びに検討を進めている、という結果であった。

問3の「取り組みの具体的な内容」については、全業種で「自動化設備や機械の導入」「業務プロセス」が同数で52.6%と最も多く、次いで「デジタルツールの導入」が50.0%、「人材の多能工化や作業標準等の人的工夫」が34.2%となっている。「人材の多能工化や作業標準等の人的工夫」は製造業で多く見られ、1人の従業員が複数の業務やスキルを習得し、多様な仕事に対応できるような人材育成ノウハウを持ち合わせている傾向が高いものと思われる。その他の意見として、「アルバイトや中途採用の活用（印刷業）」という意見が挙げられた。

問4の「省力化・省人化に関して、補助金等の支援制度活用状況」については、「活用していない」が60.9%と最も高く、「活用した」「現在申請・検討している」を大きく上回った。当会が窓口となっている「中小企業省力化投資補助金」をはじめ、多くの支援メニューが活用されておらず、一層の周知が必要であることがわかった。

#### 問1. 現在の人手不足の状況はいかがですか。

	全業種(51団体)		製造業(27団体)		非製造業(24団体)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1.深刻な人手不足である	6	11.8%	3	11.1%	3	12.5%
2.やや人手不足である	39	76.4%	21	77.8%	18	75.0%
3.特に問題はない	6	11.8%	3	11.1%	3	12.5%

#### 問2. 省力化・省人化の取り組み状況を教えてください。

	全業種(51団体)		製造業(27団体)		非製造業(24団体)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1.すでに取り組んでいる	18	35.3%	10	37.0%	8	33.3%
2.現在、検討している	19	37.3%	10	37.0%	9	37.5%
3.特に予定はない	13	25.5%	6	22.2%	7	29.2%
4.その他	1	1.9%	1	3.8%	0	0.0%

#### 問3. 取り組みの具体的な内容を教えてください。（複数回答）

	全業種(38団体)		製造業(21団体)		非製造業(17団体)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1.自動化設備や機械の導入	20	52.6%	13	61.9%	7	41.2%
2.デジタルツールの導入	19	50.0%	12	57.1%	7	41.2%
3.業務プロセスの見直し	20	52.6%	11	52.4%	9	52.9%
4.内製化や外注化等による生産性向上	12	31.6%	8	38.1%	4	23.5%
5.組合や他社との協業化	5	13.2%	3	14.3%	2	11.8%
6.人材の多能工化や作業標準化等の人的工夫	13	34.2%	10	47.6%	3	17.6%
7.その他	1	2.6%	1	4.8%	0	0.0%

#### 問4. 省力化・省人化に関して、補助金や助成金などの支援制度を活用しましたか。

	全業種(46団体)		製造業(24団体)		非製造業(22団体)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1.活用した	7	15.2%	3	12.5%	4	18.2%
2.現在申請・検討している	5	10.9%	4	16.7%	1	4.5%
3.活用していない	28	60.9%	15	62.5%	13	59.1%
4.その他	6	13.0%	2	8.3%	4	18.2%